

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
ファッションビジネスⅡ Fashion Business Ⅱ		2年	前期	金曜・2時限
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義		選択（オムニバス授業）	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
ファッションユニットの関連科目				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
ファッションビジネスⅠ				
担当者に関する情報				
氏名		研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス
阿部芳子・立川 笑子		福祉棟 3F	月・水 12:30～16:00 （授業時間を除く）	授業中に指示します
授業の概要				
企業研究を主に、ファッションビジネスの流れをさらに理解する。今日のおかれていた企画・生産・流通・販売に関する問題や特殊性を解明しながら「売れる商品」を提案し、商品企画や販売体験など一連したことを会得する。				
授業の到達目標				
企業の仕組みを理解することができるようにする。ブランドの企画提案コンセプト、品目決定、素材準備、製造、価格決定、販売に関する基本の業務を体験し、広告宣伝や販売に関する考えも立案計画を試みて、よりファッションビジネスの実態を理解することができるようにする。				
授業の方法				
授業の前半は企業研究の時間とする。テキストや資料は適宜提示する。 ファッションビジネスをより理解するために、実験ショップを開設し、ブランド企画立案から、作品製作、販売のための準備など一連の作業を行う。販売体験後、まとめ、報告書の提出をする。個人またはグループでおこなう。				
学習の成果				
雑貨やアクセサリーなどのファッション企画・製作・販売を「実験ショップ」で体験することができる。知識と仕事内容の理解、人とのチームワーク力の重要性を理解することができる。ファッション業界で即戦力となるために表現力・企画力・創造力・チームワーク力など総合力アップの重要性を学ぶことができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ファッションビジネスⅠの復習、 授業内容説明 担当：阿部・立川			
第2回目	業界研究・婦人服業界・実験ショップの企画について[ブランド名、取り扱い品目、価格等打ち合わせ] 担当：立川			
第3回目	企業研究・紳士服関係・実験ショップ計画――企画案提出 担当：阿部			
第4回目	企業研究・フォーマルウエアー・実験ショップ計画――企画案提出による調整 担当：阿部			
第5回目	企業研究・雑貨、コスメ関係・実験ショップ計画――各分野の準備と計画案提出 担当：阿部			
第6回目	企業研究・子供服関係・実験ショップ計画――試作品作り 検討 担当：立川			

第7回目	業界研究 ・ 実験ショップ計画――作品製作		担当：阿部
第8回目	業界研究 ・ 実験ショップ計画――作品製作		担当：阿部
第9回目	業界研究 ・ 実験ショップ計画――タグ・包装品の準備		担当：立川
第10回目	業界研究・地元商圏・実験ショップ計画――販売のための検討（価格・数量）		担当：阿部
第11回目	業界研究・修正と数量決定 ・ 実験ショップ計画――販売品の最終確認 ・ ショップ開設準備、広報。 担当：立川		
第12回目	実験ショップ――開設当日、係分担		担当：立川
第13回目	実験ショップ――終始報告発表、報告書の提出、まとめ		担当：阿部
第14回目	「売れる商品」と「売れ残り商品」のゆくえ、店の考え方		担当：立川
第15回目	総まとめ		担当：阿部
成績評価の方法と基準			
評価の領域		割合	評価の基準
授業参加態度	10%	積極的な参加と「報告・相談・連絡」のコミュニケーション力、チームワーク力。	
レポート			
調査報告書	20%	的確にまとめられているか。	
小テスト			
中間・学期末試験			
発表内容（態度含む）	50%	すべてに渡り、積極的にこなされているか。顧客対応やショップ店員としての行動など、総合的にとらえる。	
その他	10%	感性表現のかかわり	
教科書と参考図書			
授業時に適宜資料配布、アパレル業界ハンドブック（東洋経済新報社）			
履修上の心得・ルール			
積極的に授業に望み、「報告・相談・連絡」は必須事項。ブランド企画に関連した作業での教室利用は届けること。途中からの授業参加は認めない。			